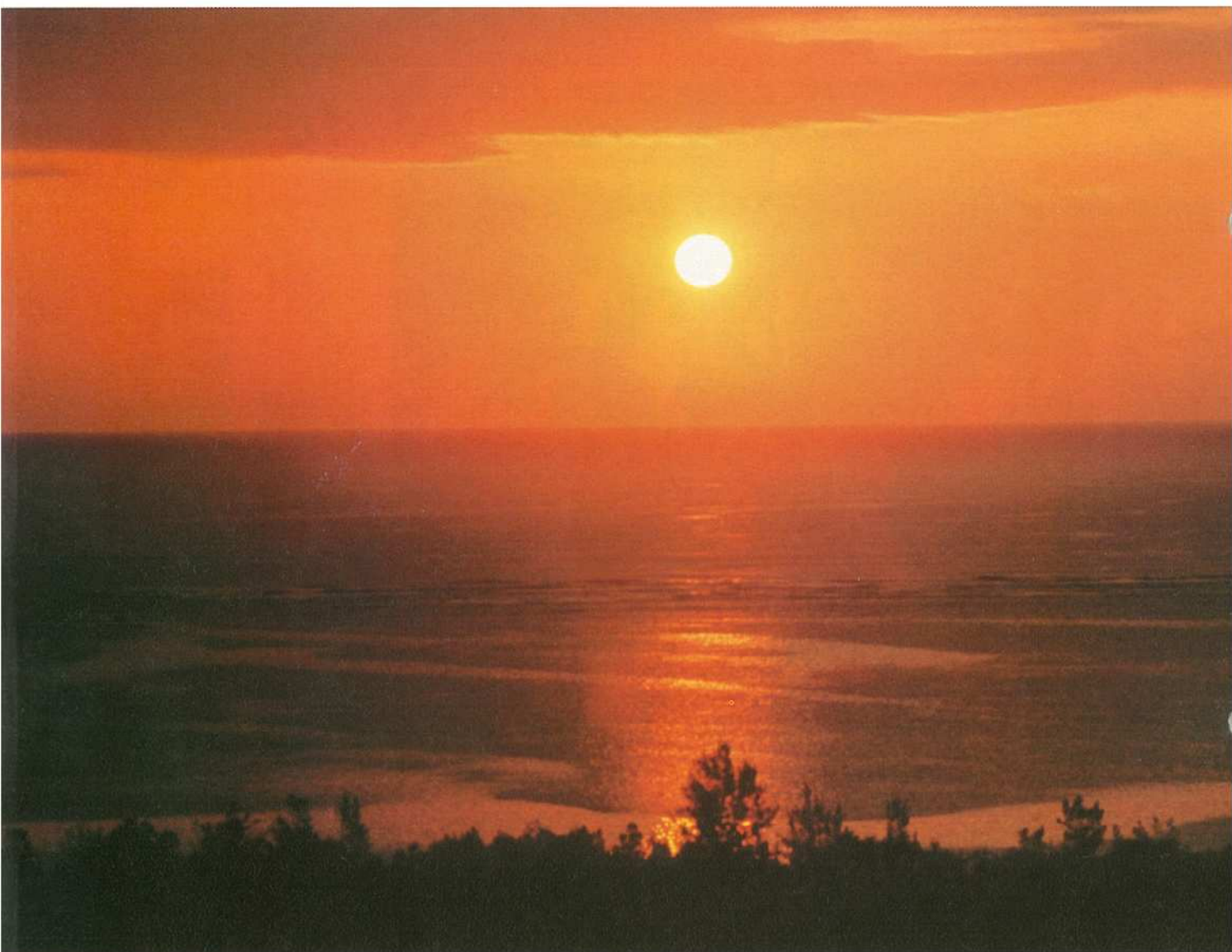


いしがき

2002
 広報いしがき
 No.364
1 月号

石垣市の 情報を
 ホーム
 ページで
 アドレス <http://www.city.ishigaki.okinawa.jp>

平成14年1月20日発行



2002年元旦の「初日の出」白保のカラ岳すそ野から望む

人口と世帯数

総人口 45,005(-15)
 男 22,523(-7)
 女 22,482(-8)
 世帯数 17,762(0)

(平成13年12月末日現在)

今月の主な内容

- 初春の交歓会に集う…………… 2
- 年頭のあいさつ…………… 3～5
- 市消防の出初式…………… 6
- 成人式・晴れの門出を祝福…………… 7
- ありん・くりんトピックス…………… 8
- 市奨学生を募集…………… 9
- ふれあい相談室…………… 10
- 保健婦便り…………… 11
- 高齢者入居賃借住宅の登録・閲覧制度…………… 12
- 自動車税の滞納整理強化月間中…………… 12



編集・発行／沖縄県石垣市美崎町14番地 石垣市総務部広報広聴課
 TEL. (09808)2-9911(代)・(09808)2-1243(直)・FAX(09808)3-1427

2002幕開けに決意新た

新空港、一致団結で前進へ



2002年の幕開けに高らかに乾杯する参加者（市主催の初春の交歓会）

礎を築く意義ある年に
初春の交歓会に集う

石垣市主催の二〇〇二「初春の交歓会」が、一月四日に市内のホテルで開かれまして。行政、政財界をはじめとする市民多数が参加、「新年おめでとう」のあいさつが飛び交う華やかな雰囲気の中で、それぞれ新しい年のスタートに前進・躍進に向けた決意を新たにしました。

初春の交歓会は、まず晴れやかな「初春の舞い」で幕開け。いしがき児童合唱団による「石垣市歌」斉唱に続き、年頭のあいさつを述べた大演長照市長は、昨年一年間の取り組みを振り返りながら、今年を「いしがき新時代の創造へより強固な礎とすべく極めて意義ある年」と位置付けました。

新空港の建設に関しては「自然環境の保全に最大限配慮し、工事による生態系への

影響を最小限にとどめることを最優先にしなければなりません」と述べ、地域振興のため先頭に立って対処していく決意を示しました。

また、世界に開かれた国際都市「光と風ゆめみらい交流都市いしがき」の実現に向けて「市民とのパートナーシップが必要不可欠」と述べ、さらなる飛躍の礎を築くため新たな情熱を持って市政運営にあたる決意を示しました。

小底嗣洋市議会議長のあいさつの後、威勢良く鏡開き、鳩間洋征八重山支庁長による乾杯の音頭で祝宴に入り、舞台上では石垣市文化協会、八重山民俗舞踊保存会が合奏や舞踊を披露しました。

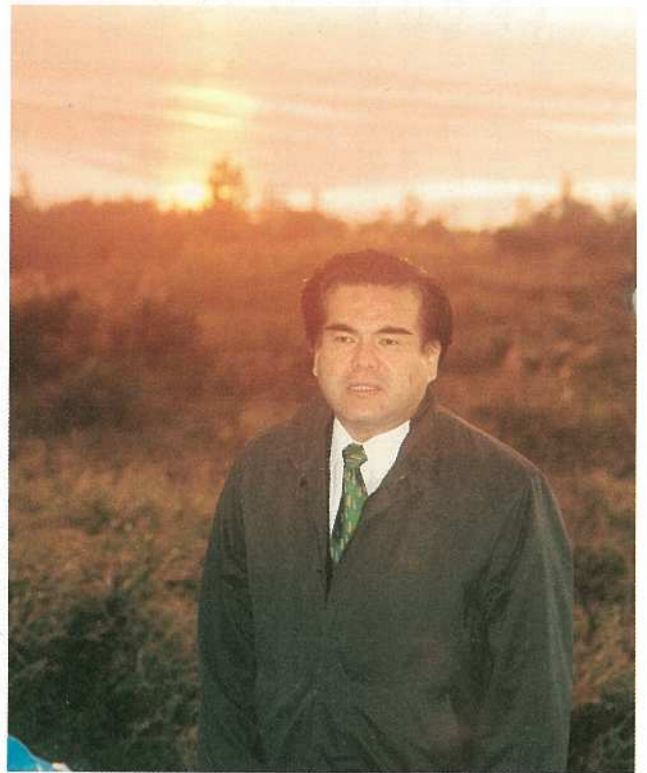


舞台上で繰り広げられた舞踊

いしがき新時代の創造へ

新年のあいさつ

石垣市長 大濱長照



元旦の朝日をバックに新空港の建設に向けて先頭に立つ決意を述べた大濱市長

市民の皆様、新年明けましておめでとうございます。皆様にはご家族おそろいで夢と希望に満ちた二〇〇二年の輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、日頃から市政の推進に対しご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

本年、石垣市は市制施行五十五周年を迎えます。これまでの間、市民一丸となって幾多の試練を乗り越えながら市政の着実な発展を遂げてまいりました。これまで市政に関わってこられた先達に対し深く敬意を表する次第であります。

さて、新しく迎える平成十四年の本年は、地方自治新時代の到来とともに「いしがき新時代」の創造へより強固な礎とすべく極めて意義ある年であります。

石垣市は今、またとない飛躍のチャンスを最大限に生かすため、様々な条件整備を全力で進めており、第三次総合計画に基づき、厳しい財政状況下ではありますが、市民サービスの向上と快適及び安心して暮らせるまちづくりに取り組み、いま、まさしく「いしがき新世紀」の創造へ、常に将来を見据えた施策

を着実に実践するときに迎えています。

この間、人口は着実に増加を続け、遂に四万五千名を超えました。復帰時と比べ一万人の増加であり、このことは、わが石垣市の無限の可能性とその活力・元気を示しているものと思えます。

いままでもなく市政の最重要課題としての新石垣空港も建設位置が決まり、いよいよ早期着工に向けて市民、郡民がこれまでの様々な軋轢（あつれき）を乗り越え、一致団結して前進する機運が生まれてまいりました。

もとより、新空港の建設に際しては自然環境の保全に最大限配慮し、工事による生態系への影響を最小限にとどめるものでなければなりません。そのことを最優先として地域振興のため、私自身が先頭に立つて対処してまいります。

また、経済力の強いまちづくりについても、市の基幹的産業であります農業の活性化をめざし経営基盤の確立や農村環境の整備に努めるとともに、景気の回復を期待しながら商店街の活性化、伝統工芸と特産品など豊かな資源を生かした個性あるまちづくりにも全力を傾けてまいりたいと思います。

さらに、市役所自身の体質改善と職員の徹底した意識改革を追求し、効率的な市政運営に努めるとともに、情報公開と積極的な住民参画を推進し、今後とも「市民が市政の主人公」を基本姿勢として、市民とともに清潔・公正な市政に全力を傾注してまいります。

世界に開かれた国際都市「光と風ゆめみらい交流都市いしがき」を実現するためには、市民皆様とのパートナーシップが必要不可欠です。共に、まちづくりを進めることにより、市民誰もが住むことに誇りを持ち、元気なまち本市のさらなる飛躍の礎を築くため今年も新たな情熱を持って市政運営にあたる決意であります。

新年にあたり、皆様のご多幸とご健勝をお祈り申し上げますとともに、市政に対しましてなお一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。年頭のあいさつといたします。



石垣市議会議員

小底嗣洋

新年明けましておめでとうございます。輝かしい平成十四年の新春を迎えるにあたり謹んでごあいさつを申し上げます。

年頭にあたり、まずは市民皆様から石垣市議会に寄せられました日ごろのご鞭撻とご協力に対し、衷心より深く感謝を申し上げます。

ご案内の通り、今年は二十一世紀を迎えて初の市長選挙を手始めに議員選挙、知事選挙等の各種選挙が予定されています。新時代に向け地方分権・情報公開制度が進む中で石垣市の将来を占う極めて重要な節目の年であります。石垣市議会といたしましても新たな情勢の下で決意を新たに全力を尽くして参る所存でありますので、今後ともお交りのないご厚情を賜りますようお願い申し上げます。

さて、長期化する景気低迷で企業のリストラも進み、失業者が増え続けております。加えて昨年の秋には同時多発テロ事件、国内での狂牛病発生で市民を取り巻く経済環境はいっそう厳しい状況に直面しております。従って国、県、市においても総合的な経済対策を盛り込んだ景気浮揚策を展開しているところであり、今年こそは何としても景気回復へ向けて変化の兆しが期待されるところであります。

ここに、本市の限らない発展と市民皆様のご繁栄とご多幸をご祈念申し上げまして新年のごあいさつと致します。



ハワイ州カウアイ市長

マリアン・W・クサカ

姉妹都市

アロハ、大湊市長そして石垣市民の皆様
黄金の海岸線の続く姉妹都市カウアイ郡から謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年、石垣市との親善の絆をより強くすることができましたことは、本当に喜ばしいことであります。大湊市長の素晴らしいリーダーシップのおかげをもちまして、双方の姉妹都市の絆はますます栄えております。われわれは一致協力して次の世代へ、何代にもわたってこのよい関係を引き継いでいかねばなりません。

新年を迎えまして、本年はカウアイ郡がより一層繁栄することを希望しています。日本の皆様には、ぜひ静穏なカウアイ郡においてになり、快適で素晴らしい野外活動をどうぞ楽しんでください。もちろん、カウアイ島でのアロハの温かいおもてなしが皆様をお待ちしております。

石垣市の皆様にとりまして二〇〇二年が、幸せに満ちた素晴らしい年でありますように、そして皆様のご健康でありますことをお祈りして結びの言葉といたします

最愛のアロハとともに

新年のあいさつ 交流の

輪をさらに広げよう



蘇澳鎮長

李坤山

姉妹都市

石垣市長並びに市民の皆様、新年明けましておめでとうございます。新緑が踊る輝かしい早春を迎えました。石垣市を訪問したことが、昨日の出来事のように思っておこされます。厚き友情に思いをはせながら謹んで市長並びに市民皆様のご多幸、ご健康をお祈り申し上げます。

歳月の移り変わりはございますが、行政は一貫性が要求されます。幸いにして私は蘇澳鎮民に信頼され、蘇澳鎮政を託されました。鎮政に情熱を注ぎ蘇澳鎮建設にまい進しましたが、難問山積で基金も少なく、初志を発揮することができませんでした。

そんな中、貴市を訪問する機会を得、石垣市の都市計画、人文、政経の発展に学ぶ所は多く、市長並びに市民皆様のご指導を仰ぎ、蘇澳鎮建設の参考にすることができました。幸いにして鎮議会のご協力を得ることができ、職員・鎮民の努力で冷泉の観光事業の整備、水害の防止等、鎮民生活も向上しました。蘇澳鎮の建設も少しずつ形に成り始めたことに、皆様の友情とご指導を心から厚くお礼申し上げます。

双市にとりましては、言語の違いや海、山、国境があっても友情は新芽の如く、益々発展し強く固く親密になる事を願います。

市長並び市民の皆様のご多幸、ご健康と貴市の益々のご発展をお祈り申し上げて、年頭のごあいさつといたします。



愛知県岡崎市長

柴田 紘一

親善都市

石垣市民の皆様、新年明けましておめでとうございます。輝かしい希望に満ちた平成十四年の新春を迎え、岡崎市民を代表して心からお慶びを申し上げます。

昭和四十四年二月に、親善都市の提携を結んで以来、両市の絆が着実に強くなってきておりますことは、ひとえに石垣市民の皆様のご理解、ご友情のためものと厚くお礼申し上げます。

昨年七月には、岡崎会館跡地に友好のシンボルとして「岡崎市親善庭園」を整備していただき、さらに、八月の岡崎観光夏まつりに大浜公民館の皆様が「いしがき親善交流団」として来岡され、伝統ある「旗頭」を沖縄県外では初めてご披露していただくなど市民交流の輪はますます広がっています。

こうした中、貴市におかれましては、「光と風ゆめみらい交流都市いしがき」の実現をめざして「第三次石垣市総合計画」をスタートされ、着実に発展を遂げられておりますことは、誠に同慶にたえません。本市におきましても、市民主導型の市政を基本に、地方分権時代に対応した中核市への移行に向けて準備を進めています。

結びとなりましたが、石垣市のさらなるご発展と市民の皆様のご清福を心からお祈り申し上げ、年頭のご挨拶といたします。



北海道稚内市長

横田 耕一

友好都市

石垣市の皆様、新年明けましておめでとうございます。輝かしい新春を健やかに過ごしのことと、お慶び申し上げます。

また、昭和六十二年に友好都市の契りを結んで以来、各種交流が活発に行なわれておりますことに対し、ひとえに石垣市の皆様の温かいご理解とご支援の賜物と心から感謝申し上げます。

本市まちづくりの基本コンセプトとして「人と地球にやさしいまちづくり」「自然と共生したまちづくり」を推進してまいりたいと考えております。さらに将来を見据えるとき、石垣の皆様もご承知のサハリン沖での石油・天然ガス地下資源開発は、今年から本格的生産体制の準備に一部入るとの情報もあり、「天然ガス」のパイプライン構想が実現の折には、本市の産業発展に大きな影響をもたらすことは間違いないことと確信して止まないと考えております。

明日に向かって「夢と希望、豊かさがかなうまちづくり」をめざしてまい進して参りますので、石垣市民の皆様のご応援をよろしくお願いいたします。結びに、南の友人石垣市と友好の絆を結んで今年で十五年を迎え、より一層交流が深まることを願うとともに、石垣市のさらなるご発展と、石垣市民の皆様に取りまして本年一年が幸多い年でありまことを心からお祈り申し上げ、北の友人からの新年にあたってのご挨拶とさせていただきます。



徳島県上板町長

吉岡 義人

ゆかりのまち

石垣市民の皆様、明けましておめでとうございます。新世紀の扉が開かれ、年が過ぎました。国の聖域なき行財政改革の政策をうけ、地方行政の中でも住民の幸せを念じ、改革を恐れず勇気を持って挑戦して参りました。しかし、経済界では不況の波に煽られ、倒産・リストラ等により職を失う人を生み、国際的にはテロによる平和を脅かす重大事件まで発生しました。このような暗い影を残した一年でしたが、本年は住民一人一人が希望と生きがいを持ち、住みよい社会の実現をめざし努力したいと決意しております。

一昨年は御市との間で、お互いの繁栄を願って末永く友好を誓った「ゆかりのまち提携調印式」が開催され記念すべき年でした。そして、私の郷土の先駆者中川虎之助氏がご当地の開拓に乗り出したゆかりの地、名蔵小学校と中川氏の母校・神宅小学校の交流のきっかけとして、昨年七月には上板町技の館で開催した「石垣まつり」に、名蔵小学校児童の作品が展示されました。絵を通して美しいご当地の家庭生活の様子を紹介して頂き好評でした。十一月の町文化祭には神宅小学校児童が、石垣市を調査研究した資料を展示し、親しみをこめて紹介されました。

二〇〇二年の本年もあらゆる機会を大切にしてお友好を深めて参りたいと願い、上板町民を代表して年頭のごあいさつといたします。



本番さながらに行われた救助・救急訓練

今年一年の災害ゼロを祈願

する石垣市消防の平成十四年消防出初式は、一月六日に八島小学校北広場で行なわれました。出初式では消防団、婦人防火クラブの徒步行進や消防全車兩行進、特別点検、一斉放水などのアトラクションが繰り広げられました。この日は、天気にも恵まれ日曜日ともあって、大勢の市民が親子連れで見物に訪れるなど盛り上がりを見せ、防火意識を高めました。

出初式典の式辞で大濱長照市長は「自主防災態勢の確立を図り、豊かで安全な平和文化都市をめざしたい」と述べ

今年一年の安全願う

市消防が出初式

べ、将来を見据えた消防行政の展開を強調しました。高田勤消防長は謝辞の中で「救急業務を強化し、市民が安心して暮らせる災害のないまちづくりに精進したい」と述べました。

アトラクションでは、まきら体育学園幼年消防クラブのちびっ子たちが元氣よく演舞太鼓を披露。レスキュー隊が出動する救助・救急訓練、空高く水しぶきを上げた一斉放水などが展開されました。



大濱市長による特別点検



ちびっ子たちも参加した一斉放水のアトラクション

あなたの一票、明るい選挙

3月3日に石垣市長選挙

任期満了に伴う石垣市長選挙は、今年三月三日に投票が行なわれます。この選挙は、市政に参加する大切な選挙です。棄権することなく、みんなそろって投票しましょう。

投票できる人

次の条件を満たし選挙人名簿に登録されている人（選挙権停止中の者を除く）が投票できます。

- (1) 日本国民で満二十歳以上の者であること（年齢要件昭和五十七年三月四日以前に生まれた者）。
- (2) 引き続き三ヶ月以上（平成十三年十一月二十三日以前から）石垣市に住所を有する者であること。
- (3) 住民基本台帳に登録されている者、ただし平成十四年三月二日までに石垣市外へ転出した者は、投票所入場券が配布されていても投票はできません。また、住所をそのまま石垣市に残していても、実際に市外へ転出した者は投票することはできません。

不在者投票

投票日に職務・業務・用務等で投票することができない方は、不在者投票をすることができます。印鑑・入場券を持参し不在者投票所へお出かけ下さい。

期間 平成十四年二月二十四日～三月二日まで（午前八時三十分～午後八時）

場所 石垣市役所第二会議室

※投票当日は入場券をお忘れなく投票所へご持参下さい。入場券をなくした時は、投票所で係員にその旨を申し出て再発行してもらい投票することができます。

お問い合わせ

石垣市選挙管理委員会 代表 二一九九一一
内線（五九〇～五九二）



新成人代表の前津明香さん

新成人代表の新里朋矢さん

成人式

晴れの門出を祝福

チャレンジ精神を

石垣市の二〇〇二年成人式典が、一月四日に市民会館大ホールで開かれ新成人の晴れ

の門出を祝福しました。今年の新成人者数は八百六十三人。成人式典には、正月休み

成人者を代表してあいさつした平野の新里朋矢さん。高校を卒業後に父親と農業に従事している。「厳しい自然環境に負けず、農業を誇りにし日々頑張っている父母は、一人の人間としての生き方を示してくれ、尊敬しています。これからも二十一世紀の郷土を担う者として、父母や地域

と助け合って頑張ります」と述べました。また「自分の生まれた故郷を見つめ直そうではありませんか。私達が歩んだ二十年という歴史のなかには故郷から受けた恩恵があると思います。故郷に対して自分には何ができるのか常に考えて行動に移そうではありませんか」と呼びかけました。

「青春、幸せから学ぶより、苦しみから学ぶことが多い。成功から学ぶことより失敗から学ぶことが多い」との須永博士（詩人）の言葉を例に出して、「少しづつまずいて考えて自分の道をゆっくり探していけばいい」と、成人者代表あいさつで述べた大浜の前津明香さん。現在、教師をめざして大学で勉強中。「社会人

で帰省した成人を含めて七百人余りが出席しました。

式典では、いしがき児童合唱団が「石垣市歌」と「ピリッ」二曲を披露したあと、大濱長照市長が式辞。「志を立てた道は、時には順風満帆ではないかもしれませんが。山あり谷ありであるかもしれませんが



晴れやかな衣装で笑顔いっぱいの新成人たち

ん。それを乗り越えるのが成人としての大人です」と述べ、幕末に活躍した勤皇の志士・坂本龍馬の言葉「世に生を得（う）るは、事を成すにあり」を新成人たちに贈りました。小底嗣洋市議会議長も「教養と英知をかん養し、世界にはばたけ」と述べ、大きな夢と希望を乗せて船出した新成人の門出を祝福しました。

新成人を代表して新里朋矢さん、前津明香さんがあいさつ。「生まれた故郷を見つめ直そう」「自分の道をゆっくり探していけばいい」と、それぞれメッセージを贈りました。

アトラクションでは、新成人の金城有作さん、定歳奈々子さんが司会を務め、八重山高校新体操部、平真小学校マーチングバンド・レインボーが舞台いっぱいに演技を繰り広げました。

今年の新成人は、一九八一年（昭和五十六年）に生まれた人々で、第一回市民大運動会が開催された年でした。

**世界平和の鐘
新春自由鐘打**

元旦に世界の恒久平和を祈念した鐘の音が高らかに響きわたる。世界平和の鐘の会沖縄県支部（平田哲三支部長）では、一月一日午前十時から、新栄公園平和の鐘広場から、新春自由鐘打を実施しました。



平和を祈念して鐘打する広島から訪れたカップル

新しい年の幕明けに石垣島から世界の恒久平和を祈念する鐘の音を響かせようというもので、平田支部長と辻野ヒロ子支部長のふたりが鐘打したのに続いて、観光客や一般市民も家族連れで訪れ、自由鐘打を行ないました。

この日、一番で鐘の音を響かせたのは、広島から観光できた若いカップル。「平和について強い関心があります」と広島出身らしいコメント。世界に響けとばかりに「ゴーン」と鐘を打ち鳴らしました。

**姉妹港締結の
記念碑除幕式**



石垣港と台湾花蓮港の姉妹港締結記念碑の除幕式が、十二月二十一日に石垣港ターミナル前庭で行なわれ、両港の観光・経済振興、発展を重ねて祈念しました。写真。

除幕式には、台湾側から黎克恕花蓮港務局長ら七人、石垣市の大濱長照市長や小底嗣洋議会議長ら地元関係者多数が参列、花こう岩で造られた記念碑が除幕されると、大きな拍手が送られました。

記念碑は縦一・二メートル、横三メートルの花こう岩。中央に「石垣港・花蓮港 姉妹港締結記念碑」、その下に大濱市長並びに黎局長の締結書署名が刻ま



ている。両サイドに船の錨を配置したデザインになっています。

石垣港と花蓮港の姉妹港締結は、熱烈歓迎ムードの中、平成十三年十月二十五日に台湾の花蓮港大講堂で行なわれました。

**青い羽根募金に
貢献、市に感謝状**

日本水難救済会が行った「青い羽根募金」活動の貢献が認められ、石垣市に感謝状が贈られました。その感謝状贈呈が十二月十一日に市長室で行なわれ、琉球水難救済会の宮里健二常任理事から大濱



長照市長に感謝状が手渡されました。写真。

青い羽根募金は、水難救済会の活動を支えるために機材の購入や救難訓練などの経費に充てられるもので、平成十二年に沖縄県で約三百六十一万円の寄付が寄せられました。

琉球水難救済会の宮里常任理事は、青い羽根募金について「周知度は高くありませんが、今後とも普及活動に努めたい」。大濱市長は「人命救助にかかわる大切なことなので、多くの人に周知してもらうよう市としても頑張りたい」と話していました。

便利になった石垣空港到着ターミナル



石垣空港の新しい到着ターミナルビルの竣工式が、十二月十日に行なわれ運用が開始されました。広々とした到着ロビーは日本トランスオーシャン(JTA)、エアニッポン(ANK)の航空二社を一元化したもので、これまでの手狭なロビーと比べると利便性が大幅にアップしました。竣工式典であいさつした大濱長照市長は「これまでの到着ロビーは狭くて到着客に不便をかけてきた。石垣空港は年間利用客が百四十万人と多く、石垣市の顔としての役割

も担っている。観光振興、経済振興に貢献するものと確信している」と述べ、新しい到着ターミナルビルの完成を祝いました。Ⅱ写真。

増築された新しい到着ターミナルは、飛行機から降りると「歓迎光臨」「welcome」「おーりとーり石垣島」観光立市宣言都市石垣市の文字が出迎えます。手荷物引渡しロビー、郷土物産品展示コーナー、総合案内などが設けられ、出口前がタクシー乗り場ととても便利になりました。

とうもろネット整備事業を実施

総務省の「とうもろネット整備事業」補助金の交付決定が、昨年十一月に石垣市に対して行なわれました。同整備事業費は一千六万九千円で、うち沖縄米軍基地所在市町村活性化特別事業として十分の九、九百十五万二千円の補助が行なわれますⅡ写真。事業の目的は、八重山地域の観光情報、観光を支える素材としての自然環境や歴史、



文化、芸能、特産等の情報を収集、蓄積、加工し、積極的に発信することにより観光客の利便性の向上を図り、観光産業の振興や地域の産業活性化に貢献することをめざしています。

とうもろネット整備事業は、平成十三年度から同十六年度までの四年度計画。今年度の事業は基本調査で、現状把握や事業収支、費用対効果などの調査が行なわれます。平成十四年度は、基本調査結果に基づきシステムの比較検討、基本設計が行なわれ、翌十五年度に導入システムに関する詳細な実施設計を作成します。最終の十六年度は、とうもろネットセンター工事とシステム機器整備が行なわれます。

平成14年度石垣市奨学生を募集

平成14年度の石垣市奨学生を下記のとおり募集します。

- ①募集人員 若干名
- ②応募資格 本市に5年以上引き続き居住する本市の子弟で、学業成績優秀で、かつ心身ともに健康であり、学資の支弁が困難と認められる者。他の奨学資金等の貸付又は給付を受けていない大学生及び専門学校生(外国の大学を含む、通信制を除く) 専門学校においては、学校教育法第56条第1項及び学校教育法施行原則69条各号に定めた者のみが入学可能な専門学校とする。
- ③貸付額 自宅外通学 月額 50,000円
自宅通学 月額 30,000円
(但し、石垣市在各学校通学者は、自宅通学扱いとする。)貸付は4月分から毎月分

割で行なう。

- ④返還 卒業1年後から、毎月貸与月額の半額を貸与総額に達するまで返還する。一括返還可、無利子、ただし返還を怠ると延滞金を徴収する。
- ⑤出願書類
 - 奨学金貸与申請書 所定様式使用
 - 奨学生推薦書 所定様式使用
 - 学業成績証明書 新入生は出身高校長発行、大学・専門学校2年以上は在学発行のもの
 - 在学証明書 入学後の大学・専門学校発行
- 保護者の所得及び資産証明書
- 住民票謄本(家族全員)
- 健康診断書(本人)
- 保護者の印鑑証明書
- 保証人の承諾書
- ⑥出願方法 出願書類を一括取り揃えて、4月10日(水)から25日(水)の間、石垣市教育委員会学校教育課(電話 2-4701)へ提出する。

市社協

ふれあい相談室

無料

相談の秘密は固く守ります

専用電話 8-0540

(石垣市文化会館1F内石垣市社会福祉協議会)



電話相談・来所（面談）相談

相談員不在の時間及び土・日祝祭日はFAX・留守番電話にて受け付けます。

内 容		曜 日	時 間	備 考
総 合 相 談		月～金	午前10:00～午後4:00 (石垣市社協内)	福祉に関することや悩みごと、どのようなことでもご相談いただけます。
		木曜日	午後1:30～午後4:30 (市役所の市民相談室)	
専 門 相 談	法律相談	第1・3火曜日	午後1:30～午後4:30 (市役所の市民相談室)	クレジット・サラ金問題・登記等に関するご相談に司法書士がお応えします。
	教育相談	第2・4火曜日	午後1:30～午後4:30 (市役所の市民相談室)	子育てに関するご相談に教職員経験者がお応えします。

◆◆◆◆◆市有地売り払いのお知らせ◆◆◆◆◆

下記の件については個人、法人どなたでも応募できます。参考標準価格を示し、一般競争入札とします。

応募要領配布場所 石垣市都市建設部港湾課

(石垣港ターミナルビル1階)

応募締切 平成14年2月22日(金)午後2時から。

入札場所 石垣市都市建設部港湾課・2階検査室(石垣港ターミナルビル2階)

契約に付す主な条件 ①7年間の所有権移転等の禁止

②7年以内に店舗等の建築

売払市有地の概要

所在 石垣市八島町1丁目1番1～1番6(5筆)

平均面積 1-1・1-5・1-6(3筆) 238、2㎡(72、1坪)

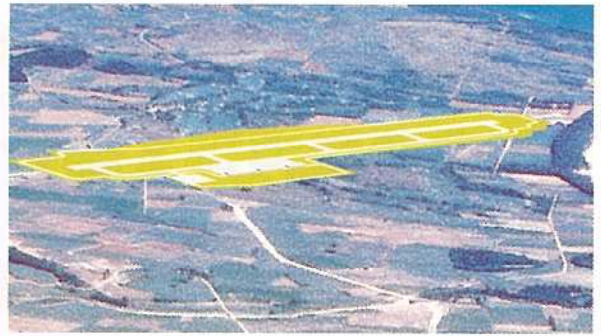
1-2・1-3(2筆) 355、9㎡(107、6坪)

近隣商業地域・建ぺい率 70%・容積率 200%

<問い合わせ> 石垣市都市建設部港湾課 電話 2-4046

不動産公売のご案内

- 公売の日時 平成14年3月5日(火)
午前11時から午前11時10分
- 公売の場所 沖縄県石垣市真栄里438-1
沖縄県八重山支庁
- 公売物件 土地(原野)
- ①石垣市字白保前原268-1 3,748㎡
- ②石垣市字白保前原268-194 2,814㎡
- ①、②の物件の持分の2分の1
- 最低公売価格 11,144,000円
- 共有者も同時売却希望有り(同時売却希望価格についての問い合わせは当所あてお願いします。)
- その他、詳細については栃木県宇都宮県税事務所 特別徴収指導班まで
電話 028-626-3171



新空港建設位置のカラ岳陸上

新空港アンケートと署名運動にご協力を

沖縄県が実施している新石垣空港建設に関するアンケート調査が、昨年の「広報いしがき」十二月号に差し込まれ各家庭に配布されています。回答期間が一月中となっておりますので、まだの方は早目に回答していただきますようお願いいたします。

また、新石垣空港早期建設

を進める郡民の会が主体となつて、早期建設の署名運動を展開しています。市民皆様のご協力をお願いします。

いしがきの経済テーマにシンポジウム

シンポジウム「いしがきの経済—二十一世紀の展望—人

が元気 まちが元気 島も元気づく(主催・石垣市)が、一月二十四日午後五時三十分から市民会館中ホールで開催されます。

市では現在、経済振興プランを策定中です。シンポは市民の生の声を聞き、市民が生活の場から地域経済の振興に貢献してもらおうと企画され

たものです。

シンポでは、いしがきの経済—二十一世紀の展望をテーマにパネルディスカッションします。コーディネーターは名桜大教授の小濱哲氏。パネリストに宮城弘岩・沖縄物産企業連合社長、稲垣純一国際電子ビジネス専門学校長など計六人を予定しています。

人間は寝ている間にも体の様々な器官が働いていて、体内に蓄えられたエネルギーは常に消費されています。特に、脳はエネルギーを蓄えることができまので、一日のスタートに糖分などエネルギーの供給は欠かせません。

保健婦だより



皆さんは、朝食を毎日おいしく食べていますか？ お子さんはいかがですか？ 最近、朝食を食べない大人、子どもが増えています。朝食坊、食欲不振、ダイエットなど理由は様々ですが、

朝食をきちんと食べた人の場合、体温が上がり、胃や脳にも刺激が与えられて、全身が目覚めます。朝食をとらないと、エネルギー源となる血液中のブドウ糖が不足し、脳の働きが鈍くなります。

子どもは親のことをよく見ています。親が十分睡眠をとり、朝は余裕を持って起きれば子どもも見習います。早起きすればお腹もすき、朝ごはんもきつとおいしいでしょう。

成長期、体のためにはもちろん心(脳)の働きのためにも朝食はとってほしいです。その日一日の調子も、朝食によって決まるといいます。朝、起きたての体はエネルギーが空っぽです。

幼稚園、学校に行き無理やり

できれば、朝の短い時間でも楽しい会話をしながら、親子一緒に食事をしましょう。心にも体にもパワーをいっぱいもらった子どもは、元気いっぱい一日をスタートさせることができます。

(保健婦・長嶺孝子)

平成13年10月より

高齢者の方が入居可能な賃貸住宅情報を提供する

「高齢者円滑入居賃貸住宅の登録・閲覧制度」

登録された住宅を対象とする

家賃債務保証制度

スタート

家賃債務保証制度が
高齢者の方の入居をバックアップ

高齢者の方が安心・円滑に入居できる
賃貸住宅の情報を広く入手できるよう
になります



問い合わせ先 沖縄県土木建築部住宅課建築係 098-866-2418
八重山支庁土木建築課建築係 09808-2-2217



自動車税の 滞納整理強化月間

まだの方は、お早めに最寄りの銀行、
農協等で納めてください。
問い合わせ先
自動車税事務所、各県税事務所、支庁県
税課

沖縄県

泊高校通信課程 の生徒募集

泊高等学校通信制課程（泊
通信）では、平成十四（二〇
〇二）年度の生徒募集を行な
います。

泊通信は、事情があつて高
校に進学できなかった、中途
退学で高校を卒業していな
い、仕事の都合で毎日の登校
ができないなど、高校に通う
ことへの希望がかなえられない
方々のための学校です。

毎週日曜日（または月曜
日）の授業（スクーリング）

を受け、課題（レポート）を
提出して単位を取得してい
ます。

今年度の募集要項を配布し
ていますので、ご希望の方は
本校までお問い合わせ下さ
い。受け付けは次の日程で行
ないます。

出願期日 平成十四年二月
十五日（金）～二十二日（金）
問い合わせ先 098-8
68-1237（泊高校通信
制課程）